

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報 <input type="checkbox"/> 位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。											整理番号	050			
事務事業名	予防接種事業費				補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計	款	項	目	事業
担当部	保健福祉部	担当課	保健推進課		担当係	保健指導係				4	1	4	1		
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称:)				根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 予防接種王・同施行令・同施行規則・定期予防接種実施要項) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称: 常総市高齢者肺炎球菌予防接種助成金交付要綱・常総市小児インフルエンザ予防接種助成金交付要綱・常総市おたふくかぜ予防接種助成金交付要綱)									

2 事務事業の概要 <input type="checkbox"/> 予算事業全体について記入して下さい。															
対象	定期予防接種の対象者、一部公費負担を行っている任意予防接種対象者				内容・手段	①医療機関での個別接種。努力義務のある定期予防接種(A類)は、全額公費負担。個人予防に重点を置いた高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌(B類)は一部自己負担。任意予防接種のおたふくかぜ、小児インフルエンザ、定期以外の高齢者肺炎球菌については費用の一部を公費負担する。 ②広報、ホームページ、全戸配布チラシ、小冊子配布(出生児)、チラシ・はがきの送付を行い、周知・勧奨を図る。									
目的	各種予防接種の実施により、市民の感染症の発生や蔓延を予防し、健康を維持する。														

3 事務事業の主たる成果指標 <input type="checkbox"/> 数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。														
指標名	定期予防接種接種率(麻しん風しん混合1期・2期)	単位	%	目標値	100	目標年次	令和6	年度	指標及び目標値設定の考え方(または設定できない理由)	予防接種者数/対象者数×100				

4 事務事業の実績 ①														
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)									
決算額	内訳	特定財源	0	円	前年度(平成30年度)					今年度(令和元年度)				
123,720,339	円	一般財源	123,720,339	円	①小児定期予防接種(BCG・麻しん風しん混合・水痘・四種混合・日本脳炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・不活化ポリオ・二種混合・B型肝炎) 10,599件 ②小児任意予防接種(おたふくかぜ・インフルエンザ) 4,813件 ③高齢者定期予防接種(高齢者肺炎球菌・インフルエンザ) 8,131件 ④高齢者任意予防接種(高齢者肺炎球菌) 560件 ⑤各種予防接種記録のシステム入力 24,103件 ⑥県医師会・協力医療機関との契約 30件 ⑦予診票作成・交付事務 ⑧全戸配布チラシ・個別通知の作成 49,000通 ⑨予防接種費用支払い事務(医療機関) 24,051件 ⑩予防接種費用支払い事務(償還払い) 52件 ⑪予防接種健康被害救済費補助金 1件					①小児定期予防接種(BCG・麻しん風しん混合・水痘・四種混合・日本脳炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・不活化ポリオ・二種混合・B型肝炎) 9,409件 ②小児任意予防接種(おたふくかぜ・インフルエンザ) 5,124件 ③高齢者定期予防接種(高齢者肺炎球菌・インフルエンザ) 8,725件 ④高齢者任意予防接種(高齢者肺炎球菌) 461件 ⑤成人男性風しん抗体検査 607件 ⑥成人男性風しん第5期予防接種 168件 ⑦各種予防接種記録のシステム入力 24,494件 ⑧県医師会・協力医療機関との契約 30件 ⑨予診票作成・交付事務 ⑩全戸配布チラシ・個別通知の作成 52,500件 ⑪予防接種費用支払い事務(医療機関) 24,457件 ⑫予防接種費用支払い事務(償還払い) 37件 ⑬予防接種健康被害救済費補助金 1件				
目標に対する実績値	94 %													
(住民一人あたりの行政コスト)	2,046 円													
平成30年度														
決算額	内訳	特定財源	4,155,401	円										
125,113,268	円	一般財源	120,957,867	円										
目標に対する実績値	95 %													
(住民一人あたりの行政コスト)	2085 円													
令和元年度														
決算額	内訳	特定財源	1,943,000	円										
122,423,706	円	一般財源	120,480,706	円										
目標に対する実績値	96 %													
(住民一人あたりの行政コスト)	2,055 円													

5 担当課評価 ② <input type="checkbox"/> 実施したことによる成果や課題を記入してください。	
成果	目標未達成
成果内容分析	成果指標の目標値は達成できていないが、昨年度に引き続き全国的に麻しん・風しんの罹患者が出ている中、当市での発生は0に抑えられている。また、成人男性に対する抗体検査・予防接種を開始したことも、大規模な蔓延の防止に繋がっていると考えられる。
課題	風しんの蔓延を予防し、先天性風しん症候群の発生を抑えるため、成人男性の風しん抗体検査受診率向上に向けて周知・勧奨を図る。また、高齢者インフルエンザ予防接種を市外で受ける際、「住所地外接種券」の交付を窓口申請しなければならず、交通弱者の市民からは不便と声が上がっている。市民の利便性を高め、接種率の向上ひいてはインフルエンザ蔓延防止に努めていく。

6 担当部長評価 ③ <input type="checkbox"/> 担当部長で協議のうえ、評価してください。	
事務事業の方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	感染症予防又は重症化を防止し、まん延を予防するとともに、市民の健康の保持及び増進を図ることを目的としており、事業の継続は必要である。また、近隣市の動向を踏まえ任意予防接種費用助成対象拡大の検討も必要である。

7 実施計画 ④ <input type="checkbox"/> 今後3年間について、何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																		
年度	令和2年度				令和3年度					令和4年度								
事業内容	●小児定期予防接種(BCG・麻しん風しん混合・水痘・四種混合・日本脳炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・不活化ポリオ・二種混合・B型肝炎) ●小児任意予防接種(おたふくかぜ・インフルエンザ) ●高齢者定期予防接種(高齢者肺炎球菌・インフルエンザ) ●高齢者任意予防接種(高齢者肺炎球菌) ●各種予防接種記録のシステム入力 ●県医師会・協力医療機関との契約 ●予診票作成・交付事務 ●全戸配布チラシ・個別通知の作成 ●予防接種費用支払い事務(医療機関) ●予防接種費用支払い事務(償還払い) ●風しん抗体検査・予防接種費用助成 ●予防接種健康被害救済費補助金				●小児定期予防接種(BCG・麻しん風しん混合・水痘・四種混合・日本脳炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・不活化ポリオ・二種混合・B型肝炎・ロタ) ●小児任意予防接種(おたふくかぜ・インフルエンザ) ●高齢者定期予防接種(高齢者肺炎球菌・インフルエンザ) ●高齢者任意予防接種(高齢者肺炎球菌) ●各種予防接種記録のシステム入力 ●県医師会・協力医療機関との契約 ●予診票作成・交付事務 ●全戸配布チラシ・個別通知の作成 ●予防接種費用支払い事務(医療機関) ●予防接種費用支払い事務(償還払い) ●風しん抗体検査・予防接種費用助成 ●予防接種健康被害救済費補助金 ●高齢者インフルエンザ予防接種予診票を郵送(前年度接種者及び新規希望者@84円×9,000人分) ●再予防接種費用全額助成 ●医療行為により、過去の予防接種の効果が期待できないと診断された20歳未満の市民に、再予防接種費用を全額助成する					●小児定期予防接種(BCG・麻しん風しん混合・水痘・四種混合・日本脳炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・不活化ポリオ・二種混合・B型肝炎・ロタ) ●小児任意予防接種(おたふくかぜ・インフルエンザ) ●高齢者定期予防接種(高齢者肺炎球菌・インフルエンザ) ●高齢者任意予防接種(高齢者肺炎球菌) ●各種予防接種記録のシステム入力 ●県医師会・協力医療機関との契約 ●予診票作成・交付事務 ●全戸配布チラシ・個別通知の作成 ●予防接種費用支払い事務(医療機関) ●予防接種費用支払い事務(償還払い) ●予防接種健康被害救済費補助金 ●高齢者インフルエンザ予防接種予診票を郵送(前年度接種者及び新規希望者@84円×9,000人分) ●再予防接種費用全額助成 ●医療行為により、過去の予防接種の効果が期待できないと診断された20歳未満の市民に、再予防接種費用を全額助成する								
	成果指標	指標名	定期予防接種接種率(麻しん風しん混合1期・2期)	単位	%	目標値	96	指標名	定期予防接種接種率(麻しん風しん混合1期・2期)	単位	%	目標値	97	指標名	定期予防接種接種率(麻しん風しん混合1期・2期)	単位	%	目標値
予算額	歳出	計			138,435	千円	歳出	計			149,580	千円	歳出	計			149,580	千円
		特定財源			2,665	千円		特定財源			6,866	千円		特定財源			4,201	千円
	歳入	一般財源			135,770	千円	歳入	一般財源			142,714	千円	歳入	一般財源			145,379	千円
		計			138,435	千円		計			149,580	千円		計			149,580	千円

8 行政改革懇談会(市民)の意見	
担当部長評価のとおりでよい。新型コロナウイルスもあり、感染症予防に対する市民の関心は高まっている。予防接種を受けることの重要性をPRし、感染症予防及び重症化防止に取り組んでいただきたい。なお、任意予防接種費用の助成対象拡大の検討もお願いしたい。	

9 最終評価(行政改革推進本部) ⑤	
事務事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	この事業は、感染症予防又は重症化を防止することを目的としている。このため、任意予防接種費用助成対象拡大の検討については、その対象感染症のまん延などのリスクなどの重要性を考慮の上、決定していただきたい。

10 事務事業の改善点と理由 ⑥ <input type="checkbox"/> 実施計画のみ作成する場合も記入してください。	
事業内容	